

低歪速度引張試験

低歪速度引張試験 ていひずみそくどひっぱりしけん

低歪速度試験（S l o w S t r a i n R a t e T e s t、S S R T）ともいう。応力腐食割れ試験として通常行われる試験であり、腐食環境で平滑試験片に一定の低歪み速度で引張荷重を負荷していき、歪み速度をいろいろ変化させて破断時の伸びや破面の観察で脆化の程度を評価する試験方法である。

<登録年月>

1998年02月
